



「3学期スタート！」

新年、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

14日間の冬休みが終わり、3学期がスタートしました。冬休み中の事故等もなく、全員で3学期がスタートできたことをうれしく思います。始業式では、下記のような話をしました。生徒、教職員、全員で、令和6年度の締めくくりをしっかりと行っていきたいと思います。



○令和7年がスタート。今年の干支は「へび」。蛇は脱皮するので、「新しい自分に生まれ変わる」などといった素敵な意味を持っている。ぜひ、新しい自分を発見できる年にしましょう。

○3学期に大切にしてほしいことは2つ。1つ目は、「来年度に向けてしっかり準備する」ということ。そのために、4月にどうなっていたいのか想像してほしい。2つ目は、「積極的に行動する」こと。3学期は行事が少なく、寒い日も多い。だからこそ、自ら行動し、自ら鍛えようとする姿勢が大切。

○みんな、これまでよく頑張ってきた。全員で、有終の美を飾りましょう。

「令和7年」。「ななねん？」それとも「しちねん？」。皆さんはどう思いますか。どちらでもいいようですが、「いち、に、さん、…」だと「なな？」。でも、ラジオ体操や号令では「しち」。令和7年度なら、「ななねんど」がしっくりくるし…。アナウンサーは「しちねん」って言ってるような。う～ん…。

～サッカーボール寄贈～

12月27日（金）に、明治安田さんからサッカーボールを寄贈していただきました。このサッカーボールは、サッカー選手のカズこと三浦知良選手が、明治安田さんとともに、背番号11にちなんで11万個のボールを全国の小中学校に寄贈するという企画によって、本校に届けられたものです。カズ選手からは、「夢は語った方がいい。言わなきゃ何も始まらない。未来に向かってたくさん挑戦してみましょう。」という言葉が添えられていました。



視 受賞報告

※12月末に発行した第35号に掲載ができませんでした。

- ・第5回大俵カップ 優秀選手賞 【女子バレーボール部 2年 齋藤 心】
- ・県造形秀作審査会 特選 【1年 横田絢哉・2年 長谷川倅奈・3年 金子星護】

【福島県教育委員会 合同表彰式にて】

12月26日（木）に福島市で県教育委員会合同表彰式が行われました。表彰式には、「朝河貫一賞」で優秀賞を受賞した3年五十嵐愛佳さんと、「モラルエッセイコンテスト」で最優秀賞を受賞した小坂ひろみ先生が出席しました。会場は300名ほどの来場者で埋め尽くされ、さらに、県教育長による直接の表彰ということで、凛とした雰囲気が漂っていました。そのような中、堂々とした態度で賞状を受け取る2人の姿は、大変すばらしかったです。また、表彰式後の記念撮影では、県教育庁義務教育課の川井孝寿課長と一緒に撮影することができました。（川井課長は、8年前に柳津小の校長でしたので、久しぶりの再会となりました。）

